



世界に希望を生み出そう

## TAKEFU WEEKLY

Rotary



創 立/1954年(昭和29年)6月30日

事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内

TEL. 0778-23-5210・FAX. 0778-22-2333 E-mail:takefur@es.ttn.ne.jp

例会日/毎週火曜日

例会場/武生商工会館

会 長/宮本 俊 幹 事/橋本 勝利

会報委員長/鎌谷 孝之

## 第3289回 例会記録 令和6年5月21日(火)

本日出席会員 36名

メイクアップ(前々回) 7名

出席率(前々回補正) 93.18%

ロータリーソング「我らの生業」

会員総数  
45名

会長挨拶 第70代会長 宮本 俊



皆さん、改めましてこんにちは。本日も例会の出席ありがとうございます。まずは、本日のプログラムでございますけれども、新入会員でいらっしゃいます堀内龍也さんの卓話ということでございます。ついこの間、入会いただいて早々の卓話ということで、どうぞよろしくお願いいたします。

去る19日ですけれども、福井市内で現・新会長、幹事会がございまして、私と、それから、エレクトの宇野さん、そして現幹事の橋本さんと新幹事の上野さんということで、4人で参加させていただいたわけでございますけれども、その時に出てきた話でございますけれども、これはロータリーそのものの話じゃないのですが、やはり新会長さん、新幹事さんはその会議に対して目の輝きがしっかりしているということですが、この時期でございます、現の会長、幹事は目がとろんとしているというか、

簡単に言うと、だらけているというか、そういうこととございまして、私もそうだったのだろうなという風に思っているところでございます。この時期でございますというお話しましたがけれども、もう残り1ヶ月ということでございますけれども、私自身もラストスパートで頑張りたいと思いますので、また色々事業残っておりますし、どうぞ皆様各位におかれましては積極的なご参加をよろしくお願ひしたいという風に思っているところでございます。今日もよろしくお願いいたします。

## プログラム

## 新入会員卓話

金融経済教育(金融教育)について  
～社会人が学ぶ必要性～

## 堀内龍也会員



今の社会人の皆様で、小さい時、学校の授業に金融教育というのは多分ない方が多かったと思います。今の日本の金融リテラシーの状況はどうでしょうか、学校で金融教育を受けた人の割合

は全体で約7パーセントと低い状況です。一方、金融教育を行うべきだと思っている方の割合は71パーセント、これはどんどん高まってきております。次に、国の動きです。これまで個人が将来に備えるための資産形成制度というのを整えてきました。その代表例がNISAでございます。新NISAが今年から始まっており、ご存じの方も多いかと思いますが、NISA以外にも社会人向けの資産形成支援制度ということで、特に注目されているのはイデコです。こ

れと NISA が近年ものすごく注目されております。イデコは税制面でのメリットが大きく、老後の備えを目的に行うもので、毎月ある投資信託に積立で投資を行って、税制の優遇がかなり厚く 60 歳まで引き出せませんというものです。NISA については、税制面という意味では、運用益、つまり儲かったお金が非課税になるということですが、いつでもお金を出すことができるというものです。NISA に関しては、今年から大幅に制度の内容が拡充されています。ポイントがあります。大きなところは年間投資枠の大幅な拡大です。以前は年間 120 万円まででしたが、成長投資枠 240 万、積立投資枠、毎月積立で買う場合は 120 万、合計 360 万年間で買えるようになりました。以前が 120 万で、約 3 倍になっているということ、次のポイントが非課税保有期間の無期限化というところ。以前は年限が 5 年とかに決まっていたのですが、期限がないので、NISA で買ったものは 10 年後、20 年後に売って儲けた場合非課税という風になります。あとは制度の恒久化です。期限がなくなったので、いつでも利用したい時に利用できるという制度です。この制度改正の意味するところは、ようやく海外同様に人生 100 年時代にふさわしい制度という風になってきております。生涯にわたる非課税限度額、年間 360 万が 5 年使えますので、本格的な資産形成支援が国として整えたというところ。また、この制度によって長期間運用することが促されると同時に、仮に相応の収益が得られた場合、その恩恵は大きくなるということです。この新 NISA がだいぶ注目されてきていまして、若い方もネット証券で NISA を始める方が非常に多くなってきております。NISA を利用するようにしてもしないにしても、金融について学んでおくということは非常に大事、将来の選択肢を広げるという意味で重要かと思えます。では、どういったことを学べば良いのかということで、簡単にポイントの方をご説明させていただきます。何から学ぶか！ですが、まず投資ありきを絶対やらなきゃいけないというものではありません。人生 100 年、長い人生どうありたいのか。先人に習うより自分で選択して自分で備える時代というのが来ています。そのために家計管理をどうしていくのか、お金を取り巻く環境への理解ということが必要になってきています。

では、抑えておきたいことの一部をご紹介します。貯蓄について知っておきたいことがございます。まず、貯蓄について 2 点。貯蓄のみではというところですが、将来のインフレに備えて、株式ですとか投資信託、リート等々、インフレに強い資産というのを一部は持つておく必要があるということかという風に思います。次に、皆さんの年金の積立金、どう運用されているのか、ここに株が入っているのかどうなのかというところですが、皆さんの年金がどのように運用されているかというところ、国内の債券、海外の株式、海外の債券、国内株式、綺麗に 4 分の 1 ずつぐらい、分散して投資をしています。2001 年以降の実際の収益というのは、ここに書いておりますけれども、132 兆プラスになっています。ちゃんと増えているというところ。これを踏まえまして、投資をする上でのコツというものがございます。それは何かと申し上げますと、3 つのコツがございます。①分散投資②長期投資、③積立投資、これが投資で成功する 3 つのコツでございます。金融庁、国の資料に書いていますけれども、価格の変動に過度に一喜一憂することなく積み立て、分散投資を長期にわたって続けることが大切だと。短期的に投資をして損をする方ってたくさんいらっしゃいます。ただ、この長期、分散、積立、これをずっと 10 年、20 年の単位でやっている方というのは、ほとんどの方がやっぱり利益が出ている方が多いというのが実態でございますので、こういった投資方法について学校での重要性というのを今金融経済教育の中で折り込んで説明をさせていただいているところでございます。

ニコニコ箱・・・22,000 円 累計 1,630,840 円

- ・堀内さん卓話よろしくお願ひいたします。  
【宮本 俊】【三村昌之】【橋本勝利】  
【有定静子】【鎌谷孝之】【谷尾準一】
- ・早退させていただきます。 【野田義弘】
- ・堀内さんこれからよろしくお願ひいたします。  
【三田村久光】
- ・新会員さんのお話が楽しみです。 【桶谷三枝子】
- ・ちょっと 【小泉義廣】【河合洋典】
- ・堀内さん卓話楽しみにしています。 【田中 茂】

<p>本日(5月28日)の例会 炉辺会合報告 テーマ:継続事業に 期待すること</p>	<p>6月4日 第一例会行事 RYLA 受講報告 田中建設(株) 鷲田璃果氏</p>	<p>6月11日 創立70周年 事業報告</p>	<p>6月18日→24日 最終例会 18:30~ コートヤード・バイ・マリオット福井</p>
---	--	----------------------------------	--